

ACIC 年次フォーラムX

平成 29 年 4 月 22 日 (土曜日) 13:30-18:00(予定)

東京医科大学病院 臨床講堂

テーマ 日本の聴覚障害者対策を考える

第1部 日本における人工内耳 30 年、当センター10 年の歴史

第2部 補聴器の現状と展望

第3部 人工内耳の現状と展望

3-1 人工内耳メーカーから

3-2 人工内耳装用者の立場から

小休憩

第4部 招待講演

「聴導犬・介助犬の世界」

有馬もと様と介助犬 (日本聴導犬協会理事長)

第5部 日本におけるろう者の現状

第6部 特別招待講演

「米国・世界における難聴児教育の現状」

Mark Marshark先生(米国Rochester工科大学NTID教授)



(平成28年度ACIC年次フォーラムIX時撮影)

東京医科大学聴覚・人工内耳センター

難聴児教育セミナー2017

『聴覚障害児の認知機能 -マーク・マーシャーク博士を招いて-』

平成 29 年 4 月 23 日 (日曜日) 10:30-16:00(予定)

東京医科大学病院 臨床講堂

【AM】 『難聴乳幼児をめぐる様々なアプローチ』

【PM】 『聴覚障害児の認知機能』 (仮)

マーク・マーシャーク博士 (ロチェスター工科大学 NTID 教授)

『題名未定』

齋藤佐和先生 (前目白大学聴覚言語学部教授)



プログラムの詳細は決定次第、HP (<http://acictmu.jp>) に掲載します。

いずれも「参加費は無料」「PC テイクと手話通訳がつきます」土曜日は終了後懇親会 (会費無料) 予定です。